

5 清都下発第50号
令和05年08月31日

国土交通大臣 殿

清瀬市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和03年12月06日 付け 3清都下発第69号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月18日

計画の名称	清瀬市公共下水道整備計画(第4期)(防災・安全)(重点計画)												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	清瀬市												
計画の目標	下水道に起因する浸水被害から市民の生命及び財産を守る対策を推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,801	A	2,801	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3年度当初	R5年度末	R7年度末
1	下水道による都市浸水対策達成率を45%(R3当初)から100%(R7末)に増加させる。			
	下水道による浸水対策達成率	45%	45%	100%
	浸水被害の軽減面積/浸水被害を軽減すべき面積(R3当初)51ha/114ha			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	清瀬市	直接	清瀬市	管渠(雨水)	新設	柳瀬川右岸第8-1排水区浸水対策事業	幹線・枝線整備、枝線基本設計・実施設計	清瀬市						2,801	-	
											小計						2,801		
											合計						2,801		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	55	0			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	55	0			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	55	0			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 清瀬市公共下水道整備計画(第4期)(防災・安全)(重点計画)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○